



平成 27 年度 Vol.8

防災対策課 “情報便”

年月日	平成 27 年 11 月 30 日
発行	防 災 対 策 課
所属長	課長 藤井 大輔
電 話	06 - 6489 - 6165

11 月は市政出前講座を 5 回実施しました（今年度累計 36 回）

1 尼崎市防災セミナー（第 2 回）を開催しました

平成 27 年 11 月 28 日（土）、尼崎市立小田公民館多目的ホールにおいて、平成 27 年度第 2 回「尼崎市防災セミナー」を開催しました。

本市では今年度より、テーマと対象を絞った防災セミナーを 3 回予定しており、2 回目の今回は、「家庭でできる防災ってなんだろう？」をテーマに、いざという時に備えて、家庭で役立つ防災対策を学び、グループワークを通してお家でできる防災を実践することを目的として、防災教育が専門の神戸学院大学の舩木准教授をコーディネーターにお迎えして開催しました。

当日は、防災カードゲーム教材「クロスロード」を使用して、過去に起こった災害で避難所はどんな様子だったのかを考え、防災カードゲーム教材「非常時持ち出しぶくろを考えてみよう」を使用して、非常持ち出しぶくろの中身は家庭それぞれで違うはず、どんなものが役に立つかを自分の問題として考えました。

最後に、非常食の重要性を学ぶため、試食をしながら、自分の好みにあった非常食の保管の必要性や循環備蓄について学びました。

次回は、3 回目として「地域」をテーマにとりあげて開催する予定です。



2 自主防災訓練が各地域で行なわれています(平成27年11月前半実施分)

実施団体の名称 竹谷自主防災会
訓練の日時 平成27年11月8日(日) 10:00~12:00
訓練の場所 尼崎市立竹谷小学校
訓練の参加人数 約100人
訓練の内容

- 1 機械器具点検訓練
消防団員が、車両に装備されている機械器具の点検を実施。
- 2 津波避難訓練
住民各自で、津波等一時避難場所かつ指定避難場所である竹谷小学校へ避難。
要援護者については、リヤカー、車椅子を使用。
- 3 炊き出し訓練
50食分を一度に作れるアルファ化米の紹介及び作り方の展示し、訓練終了後に配付。
- 4 初期消火訓練
水消火器を使用して初期消火訓練を実施。
- 5 負傷者搬送訓練
4つ折担架及び物干し竿及び毛布を使用した簡易担架の作成及び使用方法を実施。
- 6 応急手当訓練
三角巾やその他日常品等を使用した応急手当法を実施。



機械器具点検訓練



津波避難訓練



炊き出し訓練



初期消火訓練



負傷者搬送訓練



応急手当訓練

実施団体の名称 東難波自主防災会
訓練の名称 防災訓練
訓練の日時 平成 27 年 11 月 8 日(日)11:00 ~ 13:30
訓練の場所 尼崎市立難波の梅小学校
訓練の参加人数 約 200 名
訓練の内容

1 地震避難訓練

消防団員の誘導により、指定避難場所である難波の梅小学校への避難訓練を実施。

2 津波避難訓練

津波警報等発生時には、学校校舎3階へ避難することの説明。

3 炊き出し訓練

豚汁、もちつき等の炊き出し訓練を実施。

4 防災資機材使用訓練

地元業者(トーユー工業)の指導によるチェーンブロック等の防災資機材使用訓練。

5 防災関係展示

- ・ 地元業者(三和産業)による各種消火器の展示・説明。
- ・ 尼崎市社会福祉協議会中央支部による紙食器作りの展示・説明。
- ・ 市防災対策課による津波等一時避難場所に配置予定の仮設トイレの展示・説明。



地震避難訓練



津波避難訓練の説明



炊き出し訓練



炊き出し訓練



防災資機材使用訓練



防災関係展示

実施団体の名称 浜田地区自主防災会
訓練の名称 浜田地区自主防災会防災訓練
訓練の日時 平成27年11月1日(日) 午前9時45分～12時30分
訓練の場所 尼崎市立大庄北中学校
訓練の参加人数 約100人
訓練の内容

- 9:45 地震発生に伴い、自宅から松原公園に1次避難を実施。
その後、指定避難場所である大庄北中学校に2次避難を実施。
- 10:10 アルファ化米の作成方法及び非常食の説明。
その後、校庭から体育館へ移動
- 10:25 浜田地区に関する防災講座。
- 10:45 救急救命訓練(AEDを使用した心肺蘇生法)
- 11:30 応急救護訓練(三角巾を用いた応急手当)
- 11:50 講評(大庄北中学校教頭、寺坂会長)
- 12:00 非常食の試食



避難訓練



炊き出し訓練



防災講座



救急救命訓練



応急救護訓練



講評

実施団体の名称 立花三反田自主防災会
訓練の名称 防災訓練
訓練の日時 平成27年11月1日(日) 午前10時00分～11時30分
訓練の場所 若松公園
訓練の参加人数 約100人
訓練の内容

- 1 避難誘導訓練・情報収集訓練【10:00～10:40】(参加者全員)
 - (1) 各町会で指定している避難場所へ集結、北方面に水平避難、近くの津波等一時避難場所へ垂直避難を実施した後、集結避難場所である若松公園へ集合した。
 - (2) 消防団(三反田分団)が中心となって、リアカーを使用して要援護者1名を搬送した。
- 2 119番通報訓練【10:40～10:45】(実施者2名)
携帯電話を使用して(実際には電話は掛けない)、仮定の被害状況を119番通報し、通報内容を参加者全員に聞こえるようにマイク放送を行った。
- 3 初期消火訓練【10:45～11:05】(実施者30名)
水バケツを使用し、1コース10名の3コースで、火災に見立てた井桁火を消火した。
- 4 応急救護訓練【11:05～11:25】(実施者9名)
簡易担架の作成及び三角巾の止血・圧迫・固定を実施した。
- 5 避難所運営訓練【11:25～11:40】
津波等一時避難場所に設置する簡易トイレ、簡易テントの組み立て方法や使用方法、レスキューシートの使用方法を防災対策課で紹介した。
- 6 炊き出し訓練【11:40～11:50】(実施者3名)
非常食の説明をした後、事前に調理をしていたものを自主防災会員に試食してもらった。



避難誘導・情報収集訓練



119番通報訓練



初期消火訓練



応急救護訓練



避難所運営訓練



炊き出し訓練

実施団体の名称 園田北自主防災会
訓練の名称 防災訓練
訓練の日時 平成 27 年 10 月 31 日(土)9:00 ~ 11:30
訓練の場所 尼崎市立園田北小学校グラウンド
訓練の参加人数 約 150 名
訓練の内容

1 広報訓練

消防団員が消防団車両を使用して、地域の住民に対し訓練実施の広報を実施。

2 津波避難訓練

各町会ごとに参集してから避難。消防団員は避難誘導及び安全管理を実施。

3 初期消火訓練

大人は粉末消火器で、子供は水消火器で初期消火訓練を実施。

4 救急救命訓練

簡易担架の作成及び心肺蘇生法を実施。

5 炊き出し訓練

アルファ化米50食分×5個を水で作成し、参加者全員で試食。

空き時間を利用して、子供たちに対し防災ダックを実施。



津波避難訓練



初期消火訓練(粉末消火器)



初期消火訓練(水消火器)



救急救命訓練(心肺蘇生法)



炊き出し訓練



防災ダック

実施団体の名称 戸ノ内自主防災会、園田東自主防災会

訓練の名称 防災訓練

訓練の日時 平成 27 年 11 月 15 日(日)9:30 ~ 11:00

訓練の場所 尼崎市北部浄化センター

訓練の参加人数 約 400 名

訓練の内容

1 広報訓練

消防団所有の消防車及び、防災行政無線屋外拡声器(2基)を使用した、津波警報等の広報訓練を実施。

2 津波避難訓練

津波等一時避難場所である尼崎市北部浄化センターへ集合し、避難時における建物の入口等を確認。

3 応急救護訓練

消防局(園田分署)の指導による応急手当訓練および、搬送法の指導を実施。

4 炊き出し訓練

豚汁の炊き出し訓練を実施。



津波避難訓練(北部浄化センターへの避難)



津波避難訓練(避難場所入口確認)



応急救護訓練



応急救護訓練



炊き出し訓練



炊き出し訓練

3 自主防災会が地域独自の防災マップづくりを継続しています

10月に引き続き、11月も各地区の自主防災会が防災マップづくりを継続して行っています。

11月2日に小中島、11月9日に北竹谷、11月14日に長洲、西大島の各自主防災会がマップ（白地図）への記載や、印刷した防災マップの内容の校正などの作業を行いました。

これからも尼崎市では、地域防災力向上のため、さまざまな形で地域独自の防災マップ作成を支援していきます。



小中島自主防災会 各自で歩いて気づいたことを、大判のマップに書き込みました



北竹谷自主防災会 まち歩きの結果を大判マップに書き込み、みんなで確認しました



長洲自主防災会 前回、書き込んだ地図の内容を確認しながら、校正を行いました





西大島自主防災会 全体の説明を受けた後、グループ毎に地図に書き込みました

4 緊急速報メールによる特別警報等の配信について

現在、気象庁が発表する緊急地震速報及び津波警報については、緊急速報メールで配信されていますが、これらに加えて、気象等及び噴火に関する特別警報についても、下記のとおり緊急速報メールで配信されます。

1 開始日時

平成 27 年 11 月 19 日（木）11 時

2 対象者

携帯電話（NTT ドコモ、au、ソフトバンク）ユーザー

3 緊急速報メールで新たに配信する情報

- ・ 気象等に関する特別警報（大雨、暴風、波浪、高潮、大雪又は暴風雪の特別警報）
- ・ 噴火に関する特別警報（噴火警報）

詳しくは、下記のページ（気象庁報道発表資料）をご覧ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/press/1511/16a/151116kinsoku.html>



現在	今後(本年11月16日以降)
<p>特別警報</p> <p>大雨特別警報 暴風特別警報 波浪特別警報 高潮特別警報 大雪特別警報 暴風雪特別警報</p> <p>噴火特別警報 噴火警報</p>	<p>特別警報</p> <p>大雨特別警報 暴風特別警報 波浪特別警報 高潮特別警報 大雪特別警報 暴風雪特別警報</p> <p>噴火特別警報 噴火警報</p>

5 本庁舎消防・防災訓練を実施しました。

平成 27 年 11 月 13 日（金）午後 2 時から、平成 27 年度本庁舎消防・防災訓練を実施しました。

今年度は、地震・火災の発生に伴う自衛消防隊による通報、消火、避難・誘導及び救護、庁舎安全確認等の訓練に加えて、災害対策本部を設置し本部員会議を開催する訓練を実施しました。

訓練の想定と流れは次のとおりです。

- ・震度6弱の地震発生（津波の恐れなし）
- ・庁舎内で火災発生
- ・自衛消防隊による通報、避難・誘導、初期消火活動
- ・屋外への避難完了、庁舎の安全確認完了
- ・尼崎市災害対策本部員会議の開催



初期消火訓練



斜降型救助袋による避難訓練



屋外への退避訓練



災害対策本部員会議訓練

6 気仙沼市への職員派遣を継続しています

- 1 人数 4人
- 2 派遣期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

以上

<参考> 防災対策課 12月の行事等のお知らせ

行事名	実施日	開始時刻	場所
防災訓練(図上訓練)	12月21日(月)	13:30	尼崎市防災センター